

起こりやすい事故

好奇心旺盛な子どもの身のまわりには、室内室外を問わずたくさんの危険が潜んでいます。普段から注意しておく、事前に対策をとっておくことによって防げる事故があります。子どもの安全を守るために、日ごろから気をつけておきましょう。

●家の中の危険対策チェック

キッチン・ダイニング

- 鍋や炊飯器などやけどの恐れがあるものや包丁などの刃物は、子どもの手の届かないところに置く
- 子どもが小さいうちは、テーブルクロスの使用を控える(子どもがひっばって物が落ちてしまう危険があります)
- 食べ物や飲み物をテーブルの端に置かない

ベランダ

- 室外機やイスなど、柵を越える踏み台となるようなものを置かない
- 子どもが1人でベランダに出してしまわないよう、窓には常に鍵をかけておく

リビング

- テーブルや床に誤飲の危険があるものを置かない(タバコ、ボタン電池、硬貨、その他小さな部品など)
- テーブルや棚の角には、ぶつかって怪我をしないようにクッションやカバーをつける
- コンセントは感電防止のためにカバーなどをつける(ヘアピンや鍵、針金を差し込んで感電する恐れがあります)
- やけどの恐れがあるアイロンは、使用後も子どもの手の届かないところに置く
- ヒーターは子どもが触らないよう安全柵を設ける

トイレ・洗面所

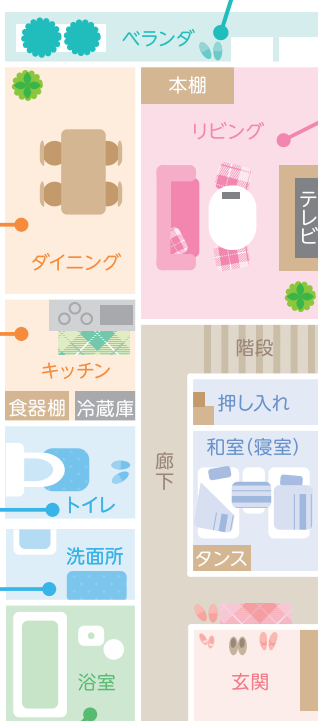
- 化粧品や洗剤、消臭剤など、子どもが誤飲しそうなものは手の届かないところに置く
- 洗濯機やトイレのふたは常に閉めておく(覗き込んだ拍子に転落する危険があります)

浴室

- 入浴時以外は浴槽のお湯を抜いておく
- 浴室の入口は常に閉めておく
- 入浴時は出来る限り子どもから目を離さない

その他

- 階段や段差など転倒・転落の恐れがあるところには、安全柵を設ける
- ドアや引き戸などは手をはさむ恐れがあるため、子どもが近くにいるときは注意する



●事故の種類

落下 ・ 転落

ソファなどにはひとりでおかせないようにしましょう。できるだけベビーベッドに寝かせ、必ず柵を上げましょう。また、階段や玄関の段差に安全柵を設ける、バルコニーや窓の近くには踏み台になるものを置かない、抱っこ紐は正しく使うなど、落下を防ぐ対策をしましょう。子どもが大きくなると、屋外で遊具や自転車からの転落や転倒の危険もあります。日頃から安全な遊び方を教えておきましょう。



溺水

子どもはたった数センチの水でも溺れてしまうことがあります。浴室やトイレは常に入口を閉めておきましょう。入浴時は事故を防ぐために子どもから目を離さないようにしましょう。またプールや海、ため池などの危険な場所で子どもだけで遊ぶといったことがないようにしましょう。



やけど

熱いものが入ったコップや器を倒したり、炊飯器やポットの蒸気に触れたりしてやけどを負うことがあります。また、キッチン周辺だけでなく、ヒーターやアイロン、加湿器などもやけどの危険があります。子どもの手が届かないところに置く、安全柵を設けるなどして、子どもに触れさせないようにしましょう。



窒息

乳児の死亡事故で最も多いと言われていています。ボタン電池などを誤飲する、ビニール袋をかぶる、まくらや布団に顔が埋もれる、吐いたものを喉に詰まらせるなどが原因にあげられます。窒息の原因になりそうなものは手の届かないところに置き、乳児期の食事後や睡眠時はこまめに様子を見ましょう。



誤飲

赤ちゃんは手に取ったものを口に入れてしまいます。特に多いのがたばこの誤飲です。たばこに含まれるニコチンは毒性が強いため、早急な処置が必要です。また、ボタン電池や洗剤なども、重症化してしまう恐れがあります。誤飲の危険性があるものは、必ず子どもの手の届かないところに置きましょう。



指はさみ

指をはさむと、ひどいときには指の骨折や切断に至ってしまう場合もあります。子どもがそばにいるときは、ドアや窓、たんすなどは注意して開閉しましょう。また、屋外では車のドアやベビーカーの可動部、エスカレーターの手すりなどに特に注意しましょう。



救急のとき

国分寺市

日曜日・祝日に以下のような休日・休日準夜急病診療及び調剤薬局の開局を行っています。

〔 医 科 〕 (休日・休日準夜) 10:00～13:00、14:00～18:00(市内2医療機関)

〔 薬 科 〕 (休日) 10:00～18:00(市内1～2薬局)

〔 歯 科 〕 (休日・休日準夜) 9:00～12:00、13:00～19:00(市内1医療機関)

※当番医療機関は、最新の市報・市ホームページで、ご確認ください。

東京都

365日、24時間、休日・夜間急病診療の案内を行っています。

お問い合わせは以下のとおりです。

●東京消防庁救急相談センター

医療機関案内・応急手当のアドバイスほか(24時間対応・年中無休)

☎#7119(携帯電話・PHS・プッシュ回線から)/☎042-521-2323(ダイヤル回線から)

●東京都保健医療情報センター

(1)保健医療福祉相談 平日 9:00～20:00 ☎03-5272-0303

医療機関のご案内のほか、保健・医療に関する相談やお問い合わせに専門相談員が対応しています。

上記以外の時間は、医療機関のご案内のみです。

〔 F A X 〕 03-5285-8080 (聴覚障害者専用)

(2)外国人向け医療情報サービス 毎日9:00～20:00 ☎03-5285-8181



子供の健康相談室(小児救急相談)

子供の健康・救急に関する相談

看護師・医師が対応

#8000(プッシュ回線の固定電話・携帯電話)

☎03-5285-8898(ダイヤル回線・IP電話など全ての電話)

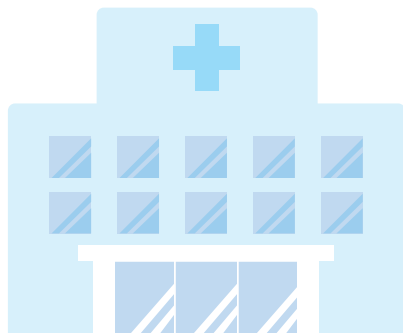
※平日(休日を除く) 18:00～翌朝8:00 ※土・日、祝日、年末年始 8:00～翌朝8:00

近隣の救急医療機関(小児科・産婦人科など)

名称	所在地	電話番号
東京都立小児総合医療センター	府中市武蔵台2-8-29	☎042-300-5111
東京都立多摩総合医療センター	府中市武蔵台2-8-29	☎042-323-5111
医療法人財団立川中央病院	立川市柴崎町2-17-14	☎042-522-7171
独立行政法人国立病院 機構災害医療センター	立川市緑町3256	☎042-526-5511
立川相互病院	立川市緑町4-1	☎042-525-2585
国家公務員共済組合連合会立川病院	立川市錦町4-2-22	☎042-523-3131
国立さくら病院	国立市東1-19-10	☎042-577-1011
府中恵仁会病院	府中市住吉町5-21-1	☎042-365-1211
公益財団法人神原記念財団 附属神原記念病院	府中市朝日町3-16-1	☎042-314-3111
公立昭和病院	小平市花小金井8-1-1	☎042-461-0052

※受診等される場合は、必ず事前に各医療機関にお問い合わせください。

※受診の際に、事前の連絡が必要な場合があります。



防災・防犯情報の入手

生活安全・安心メールに登録を

「国分寺市生活安全・安心メール」は、市内で発生した事件・犯罪の情報、気象・災害に関する情報、行方不明高齢者情報などを、あらかじめご登録いただいた携帯電話やパソコンに電子メールで迅速にお伝えするためのサービスです。

●提供するサービス

- ①犯罪情報(警察からの情報など)
- ②事件情報(子どもの安全や生活を脅かす情報など)
- ③気象・災害情報
- ④その他、市民等の安全安心に資する情報(行方不明高齢者情報など)

●情報提供時間

原則として平日の8:30～17:15までの間に配信。気象・災害情報は原則として終日。

●配信登録方法

t-kokubunji@sg-p.jpへ空メールを送信してください。
自動返信メールから登録フォームにアクセスしてください。

※下記の二次元コードからも



PC・スマホ用



フィーチャーフォン用

非
対
応
機
種

国分寺市生活安全・安心メール配信サービスを登録していただく際に、皆様にご入力していただくメールアドレスは大切な個人情報です。その個人情報を守るため、サービス登録時にメールアドレスを暗号化して送信するシステムを採用しています。そのため、一部の携帯電話でこのサービスに対応していない機種があります。

防災安全課 ☎042-325-0111 (内線357)

国分寺市防災・ハザードマップ

災害時に必要な防災情報と大雨等による浸水、土砂災害の危険区域等をまとめたマップです。地図を使って、日ごろから災害への備えに地域ぐるみで取り組み、安全で住みよいまちづくりを目指しましょう。

<地図面・情報面>



※上の二次元コードからご覧になれます。
防災安全課 ☎042-325-0111(内線220・226)

国分寺市防災・防犯X(旧ツイッター)

国分寺市に災害が発生した場合、市民の皆様へ情報を伝える手段のひとつとして、「国分寺市防災・防犯X(旧ツイッター)」を活用します。ご利用ください。

●アカウント名

@koku_bousai(国分寺市防災・防犯)

●提供するサービス

<平常時>

防災・防犯に関する情報(地震、水害、そのほか災害、犯罪・事件など)・行事(防災訓練など)、日頃の備えに関する情報

<災害時>

市内の被害情報、避難所開設情報、被災者支援情報(食料配布、給水、ライフライン復旧など)

防災安全課 ☎042-325-0111(内線220・226)

防災アプリ

防災アプリ「Yahoo!防災速報」を通じて、市からの緊急情報を受け取ることができます。

※右の二次元コードからインストールできます。

防災安全課 ☎042-325-0111(内線220・226)



防災行政無線

災害時における市民の皆さんへの情報伝達を目的として市内40か所に設置しています。放送のための操作は基本的に防災安全課事務室内の放送室で行いますが、何らかの理由で放送室が使用できない場合でも、持ち運び可能な操作器具により屋外で放送することも可能です。この無線は、国分寺市役所敷地内に設置されている気象庁震度計が震度5弱以上の地震を感知すると、連動して無線設備が起動し、発生震度をお知らせするようになっています。

平常時は無線の試験放送を兼ねて、毎日夕方に定時放送をしています。
放送時間：4月1日から9月30日 17:30／10月1日から3月31日 16:30
放送音楽：ウエストミンスター寺院の鐘

防災安全課 ☎042-325-0111(内線220・226)

子どもの見守り放送

市では、子どもの安全確保のため、下校時間にあわせて、防災行政無線を使用して地域の皆様へ子どもの見守り活動の呼びかけを行っています。子どもたちの下校時間にあわせて散歩や買い物に出かけていただいたり、自宅前の掃除で道路に出ていただくなど、地域の方々の目を子どもたちに向けていただくことにより子どもたちを犯罪の被害から守る活動です。ぜひ、この放送をきっかけに子どもの見守り活動に参加をお願いいたします。

放送日：平日(春・夏・冬休み期間および祝祭日は除きます)

放送時間：14:15

防災安全課 ☎042-325-0111(内線357)

防災無線ダイヤルイン

防災行政無線が聞こえづらい地域への対応として、放送した内容を電話で確認できるサービスを行っています。確認できる放送内容は、定時放送(夕方のチャイム・子どもの見守り放送)以外の放送です。なお、放送する情報がない場合には、「現在、無線放送は行っておりません」とメッセージが流れます。

☎042-312-2000

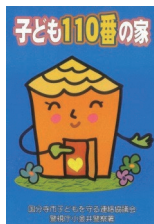
子どもを危険から守ろう

子ども110番の家

緊急のときに子どもたちが駆け込んで避難できる場所のことです。子どもが助けを求めたときに一時的に保護し、警察に110番通報ができるご家庭(商店など)が条件で、協力いただける方からの申し出を受け、教育委員会が依頼し、登録しています。現在、市内に約1,000世帯の「子ども110番の家」の登録があり、それぞれの玄関などに目印となるステッカーを貼っていただいています。

「子ども110番の家」の登録については、1年を通して募集していますので、登録を希望する場合は学校指導課にお問い合わせください。

学校指導課 ☎042-573-4374



防犯パトロール活動

●地域の防犯パトロール

子どもを守るネットワーク事業

全国で子どもを狙った犯罪（誘拐や殺人など）が続発したことを契機として、平成18年から事業を開始し、令和5年6月30日現在、多摩地域の市町村、企業61、金融機関2、共済事業1、一般社団法人1が参加登録しています。事業の概要は、参加登録をしている自治体および事業者が所有する車両に指定のステッカーを貼付し、その運転者および同乗者が子どもの見守りを行い、子どもの危険を察知した場合、一時保護や警察への通報などを行い、子どもの安全を確保するものです。



●市の防犯パトロール

青色回転灯パトロール車による防犯パトロール

市内を巡回している庁用車には「防犯マグネットシート」を貼り付け、子どもの見守りや街頭犯罪抑止として活用していますが、平成20年8月14日から庁用車の一部に青色回転灯を装着して、さらに目立つことにより「動く地域の目」としての効果を発揮し、犯罪抑止を図り市民の安全で安心な暮らしを守るためにパトロールを行っています。



●子どもの見守り

通学路の見守り活動

市内の小学校の通学路では、子どもの安全を確保するために、保護者や地域の方の協力のもと、見守り活動が行われています。

放射能関連情報

平成23年3月11日に発生した東日本大震災を受け、平成23年8月に策定した「国分寺市危機管理基本方針」で、「原子力発電所事故による放射能対策」を新たな脅威に対する危機管理課題項目に位置づけ、放射線や放射性物質の測定及び情報提供などに取り組んでいます。

市内の空間放射線量の測定結果は市HPから確認できます。

<https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/kurashi/jishinkanren/1000488/1013228/index.html>



市立小中学校給食食品等の放射性物質濃度測定結果は市HPから確認できます。

<https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/kurashi/1012309/1008634/1008649.html>



保育園給食食材等の放射性物質濃度測定結果は市HPから確認できます。

<https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/kurashi/1008608/hoiku/1008674/1001123/index.html>



FOR FOREIGN RESIDENTS

Pregnancy, Childbirth and Child-Raising

When you become pregnant, first of all, you need to see a doctor. After that, please file the Pregnancy Notice to the City Hall by the 11th week of pregnancy. Please contact Health Promotion Division for the necessary procedures.

Pregnancy Notice (妊娠届) [Ninshin-Todoke] • MCH Handbook

"MCH Handbook" and "Mother-child Health Bag" are given to those who are pregnant. (Please refer to the following.)

A family member of the pregnant woman can also file the Pregnancy Notice on behalf of her.

For details, please contact **Health Promotion Division (健康推進課)**
[Kenko-suishin-ka]

☎042-321-1801 (Office hour/8:30~17:00, Mon.~Fri.)

Necessary items Photo ID
for Notification

Where to notify **Health Promotion Division (健康推進課)**
[Kenko-suishin-ka]...City Hall Bldg.#2 (Tel:★)
Health Promotion Division at Izumi Plaza (☎042-321-1801)

Notice!

(Tel:★) is ☎042-325-0111, which is the main number of Kokubunji City Hall.

This number connects you to an operator, so please tell them you would like to be connected to Health Promotion Division.

Mother and Child Health Handbook (MCH Handbook)(母子健康手帳)[Boshi Kenko Techo]

When you file a pregnancy notice, "**Mother and Child Health Handbook**"=(Boshi Kenko Techo) is issued. It is to be used to record the health status of you and your unborn child during pregnancy, as well as health and development of the new-born baby until his (her) enrollment in elementary school. "**Mother-child Health Bag**" (母と子の保健バッグ) [Haha To Kono Hoken Baggu] will also be handed out along with the Handbook. It includes the prenatal health exam application forms, a reply envelope, the birth notification form, and information about child-raising support services. After giving birth, the parent needs to file the notice using the reply envelope to the Health Promotion Division.

Prenatal Health Exams (妊婦健康診査)[Ninpu Kenko Shinsa]

Periodic prenatal health exams are important to protect the health of both expectant mothers and unborn children. It is recommended that expectant mothers undergo 14 prenatal exams during their pregnancy. The city covers the cost of these 14 exams. The application forms for these exams are in the "Mother-child Health Bag."

Birth Notice (出生届)[Syussyō -Todoke]

※Required to notify it within 14 days after childbirth

Necessary items for Notification Birth Notification form (available at the municipal office or a hospital, and must be accompanied with a birth certificate filled out and signed by a doctor or a midwife)
MCH Handbook

Where to notify The municipal office of the place of birth or the parents' present address.
Citizens' Affairs Section (市民課) [Shimin-ka] (Tel:★)

National Health Insurance (国民健康保険)[Kokumin-Kenko-Hoken]

Necessary items for Enrollment National Health Insurance Card
Passport of the child
Resident Card of the child

Where to enroll Insurance and Pension Section (保険年金課) [Hoken-nenkin-ka] (Tel:★)
※If you are an employee of a company, please contact the health insurance union of the company.

Child Allowance (児童手当)[Jidou-Teate]

You need to apply by the end of the month of birth (if the birthdate is the end of the month, you need to apply within 15 days from the day following the date of birth). A child allowance is paid to those who have registered as residents in Japan, and are raising children aged 15 (equivalent to the third year of junior high school) and younger. The amount of the allowance paid per child is from 5,000 yen to 15,000 yen. The allowance is not paid to those who earn more than the income limit.

Necessary items for Application One copy of Health Insurance Card
Bank account number of the applicant (parent)

Where to apply Childrearing support Section (子ども子育て支援課) [Kodomo-kosodate-shien-ka] (Tel:★)

Infant Medical Subsidy Program (乳幼児医療費助成)[Nyuyoji-Iryohi-Josei]

Medical expenses are subsidized for children from birth until their enrollment in elementary school. It is required to apply within 90 days after the childbirth.

Necessary items for Application One copy of Health Insurance Card (the names of parents and children have to be written on it)
※It is acceptable to send by the mail.

Where to apply Childrearing support Section (子ども子育て支援課)
[Kodomo-kosodate-shien-ka](Tel:★)

Childcare Consultation

Kokubunji City Child and Family Support Center "Bunchicchi"
Consultations on children up to the age of 18 years are available.

(子ども家庭支援センター ぶんちっち)[Kodomo Katei Shien Center Bunchicchi](☎042-572-8138)

Childcare Facility

Authorized Nursery Schools (children from 0 to 5 years old before elementary school entry)

保育園[Hoiku-En]

These facilities are to provide childcare service in place of the parents who have difficulty in taking care of their children at home due to the various reasons, such as lack of parents' time for childcare because of work or sickness.

Unauthorized Nursery Schools

※For details, please contact each facility.

Kindergartens (children from 3 to 5 years old before elementary school entry)

幼稚園[Youchi-En]

※For details, please contact each facility.

Free Tuition and Fees

幼児教育・保育の無償化[Yoji-Kyoiku・Hoiku no Musho-ka]

A subsidy program on the fee of childcare facilities is available for parents with children who go to facilities such as nursery schools or kindergartens.

Please visit the following website for details.

<https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/kurashi/1008608/1008670/1020864.html>

Inquiries:Childcare and Kindergarten Section(保育幼稚園課)[Hoiku-youchien-ka]

Child and Youth Planning Division(子ども若者計画課)[Kodomo-wakamono-keikaku-ka]



Support for Foreign Residents

Kokubunji International Association(KIA)

国分寺市国際協会 [Kokubunjishi Kokusai Kyokai]

Address:1st.FL.Hikari Plaza,1-46-8 Hikari-cho,Kokubunji

HP:<https://www.1991kia.jp/>

☎042-505-6132, Fax:042-505-6138, Inquiries: <https://www.1991kia.jp/contact/>

Service Hours:Mon.~ Fri. 9:00~17:00

※Closed on national, summer, and year end through new year holidays

Kokubunji International Association (KIA) is a voluntary association promoting the exchange between local residents and foreigners and providing various support for foreign residents in Kokubunji City. Its activities are as follows:

- ・consultation on everyday life problems in Japan for foreigners
- ・holding Japanese language classes
- ・holding a "Chat Gathering for non-Japanese & Japanese Moms"
(Getting together and enjoying chatting once a month)
- ・giving support to learn Japanese and practice schoolwork for children and students with foreign background
- ・holding various seminars and international exchange events



Tokyo Multilingual Consultation Navi

東京都多言語相談ナビ

[Tokyo-to Tagengo Soudan Navi]

☎03-6258-1227

Consultation hours: Weekdays 10:00-16:00 Available Language: 14 languages

Tokyo Intercultural Portal Site

Links for Foreigners

Found here is a list of websites and apps useful to foreign residents in Tokyo.

<https://tabunka.tokyo-tsunagari.or.jp/information/jouhou.html>



Medical Information

Tokyo Metropolitan Medical Institution Information Service "Himawari"

東京都医療機関案内サービス [Tokyo-To Iryou Kikan Annai Service] ☎03-5285-8181

Consultation hours: 9:00~20:00

URL: <https://www.himawari.metro.tokyo.jp/qq13/qqport/tomintop/>

Languages: English, Chinese, Korean, Thai and Spanish

This service provides information of medical institutions that offer exams in foreign languages and information of Japanese healthcare system. Information on medical institutions which are available in foreign languages is also obtainable on the website.



AMDA International Medical Information Center

AMDA国際医療情報センター [AMDA Kokusai Iryou Jouhou Center]

☎03-6233-9266

URL:<https://www.amdamedicalcenter.com/>



Child-raising Support

Child-raising Support Home Visit Program (Child-raising Support Helper)

Kokubunji City Child and Family Support Center sends caregivers to those who need child-raising support and cannot get any support from their relatives, neighbors, or parents. Caregivers take care of children and help with housework.

Contact: Kokubunji City Child and Family Support Center "Bunchicchi"

☎042-572-8138

Children's Short Stay Program (ショートステイ)

This service is available for children between the ages of 2 and 15 (junior high school student). If you want to use this service, please ask Child and Family Support Center beforehand.

Contact: Kokubunji City Child and Family Support Center "Bunchicchi"

☎042-572-8138

Family Support Center (ファミリー・サポート・センター)

When you want someone to pick your children up from school or you want to refresh from childcare burdens, paid volunteers can help you. This service is for children aged 57 days to 12 years (until finishing elementary school) and it costs 800 yen to 900 yen per hour. Pre-registration at Family Support Center is required for this service.

Contact: Kokubunji City Family Support Center ☎042-300-6061

Other Support services

Temporary Childcare (一時保育) [Ichiji Hoiku]

Emergency Temporary Childcare (緊急一時保育) [Kinkyu Ichiji Hoiku]

Childcare for Ill or Recovering Children (病児・病後児保育) [Byou-ji・Byougo-ji Hoiku]

Contact: Childcare and Kindergarten Section (保育幼稚園課) [Hoiku-youchien-ka]

Community Support Centers

Facilities where parents and children can freely interact

Children Halls (児童館) [Jido-Kan]

Parents and Children Plaza (親子ひろば) [Oyako Hiroba]

Parks (公園) [Koen]

Contact: Childrearing support Section (子ども子育て支援課)[Kodomo-kosodate-sien-ka]

Free Japanese Lessons

国分寺市国際協会[Kokubunjishi Kokusai Kyokai] ☎042-505-6132

Morning Class Place: Honda Kominkan Date: every Friday 10:00~12:00

Evening Class Place: Fukushi Center Date: every Wednesday 19:00~21:00

Class for Parents & Children

Please consult us regarding the time and place.

Inquiries/Application: <https://www.1991kia.jp/japaneseclass-jp/>

Japanese classes for daily life(Hikari Kominkan)

光公民館[Hikari Kominkan] Email: hikari-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp (foreign languages available)

☎042-576-3991 (only in Japanese)

Place: Hikari Kominkan **Date:** every Wednesday 10:00~11:30

※Please contact at the Email address above for details

子育て応援パスポート

子育て応援とうきょうパスポート

都内在住の18歳未満のお子さんのいる、または妊娠中の方がいる世帯を対象に、子育て応援とうきょうパスポート事業に協賛する企業・店舗等で提示することによってサービスを受けられます。

パスポートの入手方法・使い方

(1) デジタルパスポート

子育て応援とうきょうパスポート運営サイトでの利用者登録、またはアプリをインストールすると、デジタルパスポートを取得することができます。スマートフォン等で表示してご使用ください。

(2) 紙パスポート

国分寺市役所第2庁舎1階子ども家庭部窓口、子ども家庭支援センターなどで配布しています。必要事項を記入して切り離してご使用ください。

※デジタルパスポートか紙パスポートのどちらか1つがあれば、当事業のサービスを受けることができます。

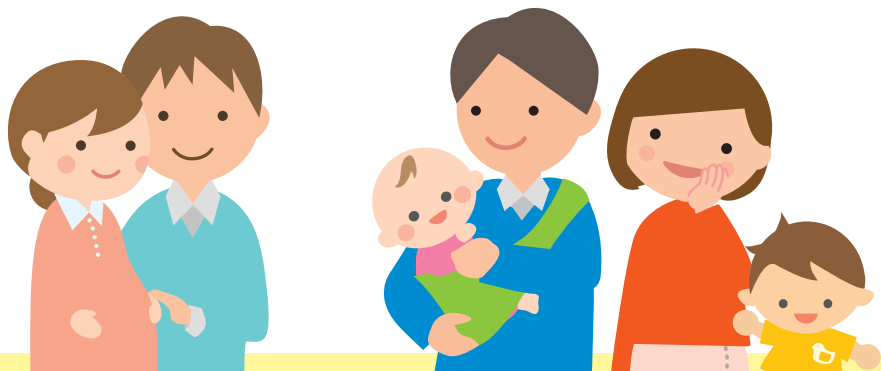
【協賛店について】 令和5年8月1日現在、6,441店の企業・店舗が子育て応援とうきょうパスポート事業の協賛店として子育てを応援してくれています。子育て応援とうきょうパスポート運営サイト(<https://kosodateswitch.metro.tokyo.lg.jp/>)やアプリで協賛店の検索ができます。



子育て支援パスポート事業の全国共通展開

「子育て応援とうきょうパスポート事業」と同様の仕組みの「子育て支援パスポート事業」は、全国の他の道府県でも実施されており、「子育て応援とうきょうパスポート」も全国の都道府県でご使用いただけます。

※都道府県や協賛店等によって、対象世帯、サービス内容、店頭における本人確認方法、パスポートの形態が異なりますので、ご利用の際は、各都道府県のホームページをご参照ください。



Index 索引

1歳6か月児健康診査 10
 2歳半歯科健診 10
 3~4か月児健康診査 10
 3歳児健康診査 10
 3歳半歯科健診 10
 6~7か月児健康診査 10
 9~10か月児健康診査 10
 cocobunjiプラザ 47

あ
 青色回転灯パトロール車による
 防犯パトロール 57
 赤ちゃん・ふらっと 50
 育児休業給付金 31
 育児支援家庭訪問事業
 (育児支援ヘルパー) 14
 いずみ児童館 39
 泉町親子ひろば 37
 いずみ保健センター 27
 一時保育 19
 お鷹の道・真姿の池湧水群
 [環境省選定名水百選・東京の名湧水57選] 46

か
 親子ひろば 6・37
 学童保育所 23
 北の原地域センター 42
 北町親子ひろば 38
 北町公園 43・45
 北町地域センター 42
 義務教育就学児医療費助成 24
 義務など緊急性のある相談 30
 救急医療機関 54
 教育相談 29
 緊急一時保育 20
 黒東公園 43・44
 黒鐘公園 44
 経済的援助・福祉相談 29
 やきや公園 42・44
 健康保険への加入 8
 恋ヶ窪公民館 42
 恋ヶ窪図書館 41
 広域連携利用 病児・病後児保育 20
 高校生等医療費助成 24
 国分寺公園 45
 国分寺市生活安全・安心メール 55
 国分寺市青少年育成地区委員会 48
 国分寺市プレイステーション 43
 国分寺市防災・ハザードマップ 55
 国分寺市防災・
 防犯X(旧ツITTER) 55
 こくべん直売所 48
 こころの体温計 9
 子育て応援とうきょうパスポート 63
 子育て応援パートナー事業(国分寺
 市)子ども・子育て利用者支援事業 28
 子ども110番の家 56
 子ども家庭支援センター ふんちゅっ 27
 子どもだけではなく
 複雑化・複合化した問題の相談 30
 子どもの居場所 50
 こどもの発達センターつくしんぼ 28
 子どもの見守り放送 56
 こどもを守るネットワーク事業 57
 こぼと公園 43・45
 雇用保険の失業給付 32
 ここには赤ちゃん事業
 (乳児家庭全戸訪問事業) 9

さ
 産後ケア事業/通所(デイサービス)型 9
 短期入所(ショートステイ)型 9
 産前産後免除該当届 8・24
 死産や突然死などで赤ちゃんを
 失った時 30
 室内プール 47

児童育成手当(育成手当) 26
 児童育成手当(障害手当) 25
 児童手当 8・24
 児童扶養手当 26
 市民室内プール親子ひろば 38
 市民スポーツセンター 47
 就学援助制度 22
 就学時健康診断 21
 就学に際しての質問一覧 21
 就学時に気になることなどの相談
 窓口 21
 重度心身障害者手当 25
 受験生チャレンジ支援貸付事業 26
 出産育児一時金 8・24
 出産・子育て応援事業 4
 出生通知書 8
 出生届 8
 障害児福祉手当 25
 小児精神障害者入院医療費助成 25
 小児慢性特定疾病医療費助成 25
 ショートステイ 19
 職業相談 32
 女性福祉資金の貸付 26
 自立支援医療(育成医療) 25
 自立支援医療(精神通院医療) 25
 私立幼稚園等園児保護者負担
 軽減補助金 26
 市立歴史公園 史跡武蔵国分寺
 跡(僧寺中核地域) 46
 市立歴史公園 史跡武蔵国分寺
 跡(僧寺北東地域) 46
 新幹線資料館・鉄道展示室
 (ひかりプラザ内) 48
 心身障害児福祉手当 25
 心身障害者(児)医療費助成 25
 新生児聴覚検査 5
 しんまち児童館 39
 妻児の池緑地[東京の名湧水57選] 46
 すずのこ公園 26
 生活福祉資金の貸付 26
 西部地区拠点親子ひろば 27・38
 先天性代謝異常等検査 5
 大気汚染医療費助成 25
 地域型保育(家庭的保育) 17
 通学路の見守り活動 57
 東京都妊娠相談ほっとライン 5
 東部地区拠点親子ひろば 37
 特別児童扶養手当 25
 戸倉親子ひろば 38
 都立多摩図書館 44
 都立武蔵国分寺公園 44
 内藤さつき公園 40
 内藤地域センター 42
 並木公民館 42
 並木町公園 43・45
 並木図書館 41
 西恋ヶ窪緑地(愛称:エックス山) 44
 西恋ヶ窪若松公園 43・46
 西町親子ひろば 38
 にしまち児童館 39
 西町地域センター 42
 入院助産 6・24
 入学の流れ 21
 乳幼児医療費助成 8・24
 乳幼児母性健康相談 9
 認可外保育施設 17
 認可保育所 15
 認証保育所等保護者助成制度 26
 妊娠高血圧症候群等の医療費
 助成 6・24

妊婦届 4
 妊婦健康診査 5
 妊婦歯科健診 5
 妊婦精密健康診査 5
 妊婦訪問指導 5
 年末保育事業 18
は
 歯みがきクラス 9
 東恋ヶ窪親子ひろば 37
 ひがしこいがくほ3丁目よくこう親
 子ひろば 37
 光公民館 42
 ひかり児童館 39
 ひかりスポーツセンター 47
 光図書館 41
 光町もみじ公園 43
 日立製作所中央研究所の庭園公開 48
 ひとり親家庭住宅支援金貸付 26
 ひとり親家庭等医療費助成 26
 ひとり親家庭高等学校卒業
 程度認定試験合格支援事業 26
 ひとり親家庭ホームヘルプサービス 14
 ひとり親の相談 30
 病児・病後児保育 19
 日吉町親子ひろば 37
 日吉町なかよし公園 43
 ファーストバースデーサポート 9
 ファミリーサポートセンター 14
 富士本わくわく公園 45
 プレイステーション親子ひろば 38
 放課後子どもプラン 22
 防災行政無線 56
 防災無線ダイヤルイン 56
 放射能関連情報 57
 保健指導票 6・24
 母子及び父子福祉資金の貸付 26
 母子家庭等高等職業訓練進給付
 金・高等職業訓練修了支援給付金 26
 母子家庭等自立支援教育訓練
 給付金 26
 母子健康診査受診費助成 6・24
 母子健康手帳 4
 本多親子ひろば 37
 本多公民館 42
 本多児童館 39
 本多図書館 40
 本多図書館駅前分館 41
 本多わかば公園 42
 本町・南町地域センター 42
ま
 未熟児養育医療給付 24
 民設民営学童保育所 23
 元町公園 43
 もとまち公民館 42
 もとまち児童館 39
 もとまち地域センター 42
 もとまち図書館 41
 もみじ橋遊歩道 48
や
 幼稚園 18
 幼児教育・保育の無償化 20
 幼児養育費補助金 26
 予防接種 11
ら
 離乳食講習会 9
 両親学級 6
 ロケットマンホール 47